

広報



No. 283

昭和61年

12月

かたひがし

健康で文化の香りただよ村

□発行 新潟県潟東村役場

□編集 総務課



ア・イ・エ ア・ン・シ

小学校新入児検診
(東小)

今月の内容

2・特集
3 地域・在宅福祉サービス事業

4・トピックス
宅地分譲完売ほか

5・公民館だより
かたひがしのホラフキ大会

6・村のせいきん

7・お知らせ

8・ヨロコバ研修体験記
小平佐太郎さん(全才生)

村の動き	10月31日現在
人口	男3,116(=5) 女3,199(=5)
	合計6,315(=10)
世帯数	1,209(=1)

福祉対策へ本腰 地域・在宅福祉サービス事業スタート

村社会福祉協議会

基本は地域ぐるみの 助け合いの輪

寝たきりのお年寄りなどの看護は、村のホームヘルパー制度のほかは、実質的にはその家族が行っているのが現状です。それは、経済的にも精神的にも大きな負担を強いるもので、高齢化社会の進んでいる今日、大きな社会問題となっています。

登録ボランティアを中心に相互扶助

この事業は、地域福祉会を各地域に組織して、住民が相互に支援し合う地域づくり、ボランティア活動の推進を行うものです。その中でも中心となるのが、登録ボランティアの制度で、ボランティア講座・研修などのボランティアの養成を図って、各地に登録ボランティアを募り、その人々を中心に、援護を必要とする人や家庭を助けるというものです。

内容としては、①入浴や通院などの介助②食事や洗たくなどの家事サービス③家屋の掃除・補修、除雪④相談・話し相手などが計画されています。

これらの事業を実施するために村社協が中心となり、関係団体の役員を含め事業推進委員会が九月に設置され、すでに先月には福島県への先進地視察が行われました。

今後の日程としては、①村民のみなさんの福祉行政に対する要望や、ボランティアに対する考えを把握するための、アンケート調査を今年度中にまとめる②来年度、それに基づき実施計画の策定、地域福祉会の発足、福祉講座などによるボランティアの掘りおこしなど、体制づくりを進め、六十三年度から事業を実施したいとしています。

この事業の基本は「助け合い」どの家庭にも起こるかも知れない

現在、湯東村のボランティア活動は、婦人会などの団体を除くと、湯東村ボランティアの会(山口千代会長)が中心となっています。会員数は二十九人で実際には二十人くらいのこと。

主な活動としては、独り暮らし老人世帯への給食サービス、高速バス停の清掃などを行っています。給食サービスは、月一回、当番の会員がお昼から天竺閣に集まり、お弁当を作って各世帯を巡り喜ばれています。

しかし、新しい入会員がなく、若い会員が少ないということで、「ぜひ、入会を」とよびかけていました。

事業推進委員

氏名	所属
小林 貫智	社協会長
吉崎 忠左	議会議長 (理事)
木島 了	西蒲福祉社会課長
小山 歌子	巻保健所保健婦
金永 義雄	総代会長 (理事)
加藤 竹治郎	総代副会長 (理事)
土田 勘市郎	農協組合長 (理事)
高橋 裕	助 役
雲郷 彰	公民館長
小林 重成	民生委員総務 (理事)
杉山 房子	婦人会代表
大越 太郎	老人クラブ代表
山口 千代	ボランティア代表
角田 吉美	身障者福祉協議会代表
杉山 長七	手をつなぐ親の会代表
佐藤 フミコ	母子福祉会代表

今月上旬にアンケート調査

世帯のたれかが対象になります

これからの福祉行政の重要な指針となるアンケート調査。推進委員会では今月上旬(五日〜十日)にアンケート調査を実施したいとしています。

対象は、三世代に分けて、全世帯を対象にするという中で、一家に一人があたる大規模なものになるということです。

なお、調査の内容としては、「在宅

老福祉に限らず、福祉全体についてどんな要望があるのか」「ボランティア活動についてどう考えているか」などを調査の予定である。具体的には、①社協(社会福祉協議会)について②ボランティア活動について③健康について④医療(家庭医)について⑤福祉体制について、などの質問が設定されています。

「九〇年頃の世帯の回収率を目指しています」と事務局の談ですが、他人ごとと言わずに、調査にご協力をお願いします。

家庭看護相談会

お年寄りの世帯の仕方について、看護の実技をまじえての家庭看護相談会を開きます。希望者は当日会場へおいでください。

日時 十二月二日(火)
午前十時〜午後三時

場所 県立吉田病院二階講堂

内容 看護相談 看護の方法 看護用品展示



事業推進委員 山口千代さん

できるうちに役にたちたい

「高齢化社会になり、また子どもたちは親とは別の人生を送る時代です。その助け合いが必要です。私もいざれ年をとりますから、できるうちにみなさんのために役にたちたいと思っています」



ホームヘルパー 成沢初美さん

問題はこれから……

先日、部落の人と話をしたら、頼む人が気をつかうのでは、とか、忙しいから登録ボランティアにはなれない、という声がありました。でも、やれば一番いいという人もいましたし、問題はこれから考えて行けばいいと思います。

民生委員が 変わりました

尾藤順子さん
(世帯主)又(郎さん)
いままでありかたどうございました。
竹内小枝さん

ボランティアに思う

湯東村ボランティアの会 福島 房江

ボランティアサークルに入ってもう五年目。そのころの私には、まだ二歳半の子供がそばにいました。でも、なにかの形で社会に参加したくてサークルに入りました。

サークルの発足のときは、みんなもやる気十分でした。忙しいなか会員も多く集まり、例会も何回か持ち、ボランティアの意義を討論したり、勉強したりしました。

また、見学を兼ねて施設のガラスふきや草取りなども行いました。

この間に村内の独り暮らしの老人の方や老人世帯の方(約十五人くらいですが)のために月に一回の給食サービス活動も行われるようになり、この仕事現在の私たちの活動の中心となっております。

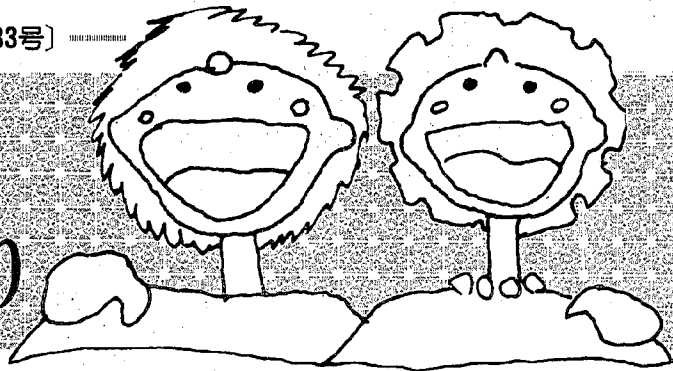
話す相手もなく、たった一人で生活してらっしゃる方、どんなに心淋しいことでしょう。また、食事も思うように作れず、毎日かんづめばかり食べているという話を聞きました。これではお気の毒と思ひ、温かくて栄養のある食事作りを専念して来ましたが、しかし、まだ問題があります。

ですが、ゆつくりと話をしてくる時間がないのです。「お元気でしたか」と声をかけ、玄関先でほんの少しおしゃべりをして次の家へ急がなければなりません。村のホームヘルパーさんがいるいるお世話をしてくださっているようですが、このサークルの活動をより活発にするためにも、もっと老人の方と接する時間が持てたらいいなあと思っています。

しかし、よく考えてみますと、ボランティアという活動は老人や障害者の方だけが対象ではないと思うのです。生活全般のあらゆる分野にあるのであって、そこには一方的な善意の押しつけや行為にならぬよう、また「やってやる」という上下の関係の気持ちではないかなと思うのです。相手の心を大切にして共に喜びあうことができれば最高ですね。

現在、私たちのサークル活動は停滞気味ですが、皆様もぜひ、まず自分の家の中、隣り近所から自分のできることを見つけ、一歩でも前進して、生活が豊かになれるよう頑張らしましょう。

暮らしに生きる 文化と健康の泉 公民館だより



わが村の切り札はやはり米
米そのものを特産品として
渦東村を語る時、米作りを抜き
にしては語れない。今後の米を取り
巻く状況は非常にきびしいもの
であるが、幸い新潟県には日本一



小林信雄さん
(今井)

十一月二日の 農業祭で「明日 の村づくり」を 語る

「まあ、急いでいても、止まら
ないやならん所は止まらんばだめ
だし、スピードも同じ、それを三
十年続けただけだ」と伊藤さん。

この交通安全賞(緑十字銅賞)
は車の運転を業とする方で長年に
わたり無事故、無違反で他の模範
となるドライバーに与えられるも

あしたの村づくり

の美しい
コシヒカリが
ある。このコシ
ヒカリを大いに活
用、利用することを考
えたらどうであろう。経
済が豊かになれば、うまい
物を食べたいとする欲求は強く
なる。都会人の精神的休息地とし
て田舎志向は時代の流れ。これら
からして渦東村のコシヒカリオー
ナー制度を設立する。
一口三万円、十町を十口として
収穫されたコシヒカリは産地精米
として契約者に宅配する。それも
水分一六割程度の糠貯蔵方式を取
り入れた今ずり米とする。
契約者には鎮守の宮の祭りへの
招待、美術館鑑賞、魚つり、減反
田を利用した乗馬施設利用の特典
これらは都市と渦東村とを結ぶ太
いパイプとなろう(一人、そして産
物。そのパイプは高速道路等で首
都圏との時間的距離の短縮で次の
ような事業に大いに利用できる。

しつけに アイデア していますか

四歳になる子ですが、ひとりりて
ハンマが着れません。そこでパ
ジャマのボタンとボタン穴に「お
やすみ」と書いて「おは」に
「おは」に合わせるよ」と教えるま
した。最初は私が「ハイ、おや、
す、み」と声をかけましたが、ま
もなく自分で「お、や、す、み」
とやるようになり、そのうち、手
が覚えてボタンのある服すべてが
自分でできるようになりました。

宅地造成分譲事業大成功

大曾根住宅団地(八区画) 樋口記念住宅団地(十区画)とも完売

先月号で紹介した宅地分
譲。十五日の午後一時から
区画決定の抽選会が行われ
ました。
申し込みは同日正午まで
でしたが、締め切り間近に
なって二件ほど申し込みが
あるなどして、大曾根の方
は一人多い九人が、樋口記
念団地は十区画に対し八人
が申し込み、予想を上回る
売れ行きでした。さらに、

全国交通安全協会より表彰



伊藤修治さん

この交通安全賞(緑十字銅賞)
は車の運転を業とする方で長年に
わたり無事故、無違反で他の模範
となるドライバーに与えられるも

米麦用樹脂袋などを製造 来春5月に操業予定

称名地区の新潟
県農協乳業(株)の北
側三反歩(農協乳
業所有)に新たに
工場が進出するこ
とになりました。
この工場は、旭興産株式会社(本
社：東京、資本金1400万円)の
製造工場で、米麦用樹脂袋などの
縫製加工をする工場と製品の倉庫
が建てられるそうです。
製品の米麦用の樹脂袋は、県経
済連をはじめ、広く農協関係と取
り引きされており、将来が期待さ
れています。
なお、操業は来春五月ごろの予
定で、従業員の地元採用も期待さ
れます。

花の美しさを満喫

菊花展

審査員の方から「質・量と
もに郡内では弥彦に次ぎ二番
目だ」と好評をいただいた村
菊花展。十一月二日から五日
まで、改善センターに約三百
五十本を集めて開催されまし
た。各部門の審査結果は次の
とおりです。(特別賞のみ)
村長賞(一幹細物) 吉田熊
一(国見) 議長賞(競技花)
佐々木新七(今井) 教育長
賞(同) 杉山静男(遠藤)
公民館長賞(一幹厚物) 武田
倉蔵(遠藤) 社会福祉協議
会長賞(三幹厚物) 伊藤修治
(番屋) 農業委員会賞(同)
佐々木新七 農業協同組合長

賞(三幹細物) 伊藤修治 審
査員長賞(同) 竹内敏美(番
屋) 農業振興協議会長賞
〔花壇大賞〕 星野治助(遠藤)
商工会長賞〔花壇補助〕 吉田
熊一 農業共済組合長賞〔切
花〕 杉山静男 審査員賞(同)
武田倉蔵 総代会長賞〔小菊
盆栽〕 笠巻弘(茨島) 菊花
同好会長賞(同) 武田仁四郎
(井随) 土地改良支所長賞
〔小菊懸〕 佐々木芳衛(今井)
消防団長賞〔数咲十六以上〕
佐々木芳衛 郵便局長賞〔数
咲十五以下〕 小林ハル(今井)



福島の 青年と交流 青年団 県外研修

他地域の青年たちと
交流し、より良い団体活動
のあり方を学びとろうと、村連合
青年団(団長・高木一人)のリーダー八人が、
福島県田村郡常葉町へ交歓会に出かけまし
た。(十一月八、九日) 交歓会では、同じ
青年団の悩
みやその解
決策につい
ての討論が
深夜の二時
まで続くな
ど、意義深
い研修とな
りました。



お知らせ

12月有線番組表

日	曜	放送題名
2	火	年末年始の貯金について
4	木	除雪について
6	土	広報ニュース
9	火	公民館サロン
11	木	健康カレンダー
13	土	広報ニュース
16	火	公民館サロン
18	木	農業者年金について
20	土	広報ニュース
23	火	冬休みのすごしかた
25	木	年末大売り出しについて
27	土	広報ニュース(朝)
30	火	12月定例議会から1986年をふりかえって

水道メーターの 検針休止について 上水道企業団

12月から2月までの3カ月間積雪のため水道メーターの検針を休ませていただきます。
なお、特に大口の使用者については従来どおり検針します。
検針休止期間中の水道料金は、9月から11月までの使用量に応じた推定料金になります。精算は3月の検針後にします。

愛のご寄付

善意ありがとうございます。
小林米蔵さん(島方) 20,000円

停電

12月5日 午前9時～正午
井随地区全域

農業用軽油引取税 免税証の交付について

巻財務事務所では、農業用機械に使用する軽油の免税証の交付申請を下記により受け付けます。なお、秋の分だけ必要な人も今回申請してください。
日程・共同申請 農協または軽油販売業者で取りまとめ、62年1月17日(日)までに申請してください。個人申請 62年3月の毎週金曜日午後1時半から3時まで受け付けます。詳しくは巻財務事務所問税課へ(TEL 72-5111)

12月4日～10日 第38回人権週間

1948年12月10日、国際連合総会において世界人権宣言が採択されました。わが国ではこれを記念して「人権週間」を設けて呼びかけを行っています。
なお、啓発強調事項は①いじめ・体罰の根を絶とう②部落差別をなくそう③女性の地位を高めよう④障害者の完全参加と平等を実現しようの4つです。
特設人権相談所
12月3日(水) 10～15時
巻町中央公民館

スパイクタイヤ 使用自粛を!

県では、スパイクタイヤの使用によって生ずる道路の被害や粉じんの発生を軽減するために、「スパイクタイヤ不使用」の周知徹底に努めています。
ドライバーの皆さん、12月1日から3月31日までの冬期間は安全運転を心がけるとともに、スパイクタイヤの使用自粛にご協力をお願いいたします。

公給領収証を 受け取りましょう

年末年始をひかえ、忘年会や新年会で飲食店や旅館を利用する機会が多くなることでしょう。その際、料理飲食等消費税が課税されますが、税金を支払った証拠として公給領収証を受け取りましょう。これには飲食代や税金が記載されており、明朗会計のもとになります。
なお、利用する店や料金により課税されない場合もあります。

看護なんでも相談 相談電話 (025)265-4188

日本看護協会新潟県支部
相談日 毎月第2、第4金曜日(祝祭日を除く)
午後1時～4時
相談内容 赤ちゃんの育児からお年寄りの介護など、なんでも
相談電話 025-265-4188
(ヨイハハ)専用電話
担当 相談には保健婦、助産婦、看護婦が当たります。

村民テニス大会 男子ダブルス・女子ダブルス

テニスでさわやかな汗を流してみませんか?
開催日 12月14日(日)
受付 AM8:30～
試合開始 AM9:30～
会場 村民および村に勤務の方
村民体育館
対会 参加費 1組500円(当日徴収)
申し込み 12月10日(水)まで
2人1組で公民館へ
主催 湯東テニスクラブ
湯東村公民館

スポーツ結果 ナイター秋季大会

九月十一日から十五チームを集めて行われた、村野球連盟主催の秋季野球大会は、十月二十二日に五之上タイガースと茨島ランドのあいだで決勝戦が行われ、五之上タイガースの優勝で幕を閉じました。
夜明しクラブ 茨島ランド
五之上タイガース 今井クラブ

村民バレーボール大会

十一月十六日開催された村民バレーボール大会には、中学生チームを含め十二チーム約百人が参加。熱戦が繰りひろげられました。
日ごろ、バレーボールに熱い選手もいて、サーブの強さが試合を決するところもありましたが、それでも、選手たちは一生懸命にボールを追いかけて、快汗を流していました。一位、五之上チーム二位、ウルトラセブン 三位
連合青年団

昭和60年度村税決算

税目	課税総額		前年対比		収納税額		収納率		構成比	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%		
1 村民税	96,810	118.6	94,827	98.0	94,827	98.0	34.5			
個人	89,484	123.5	87,501	97.8	87,501	97.8	(92.3)			
法人	7,326	80.3	7,326	100.0	7,326	100.0	(7.7)			
2 固定資産税	140,675	110.4	138,883	98.7	138,883	98.7	50.5			
土地	57,244	119.9	56,506	98.7	56,506	98.7	(40.7)			
家屋	68,207	108.9	67,326	98.7	67,326	98.7	(48.5)			
償却資産	7,690	79.1	7,517	98.7	7,517	98.7	(5.4)			
交付金(国鉄ほか)	7,534	102.9	7,534	100.0	7,534	100.0	(5.4)			
3 軽自動車税	6,706	107.6	6,580	98.1	6,580	98.1	2.4			
4 たばこ消費税	18,110	93.1	18,110	100.0	18,110	100.0	6.6			
5 電気税	15,826	102.5	15,826	100.0	15,826	100.0	5.8			
6 ガス税	589	109.5	589	100.0	589	100.0	0.2			
村税合計	278,716	111.2	274,815	98.6	274,815	98.6	100.0			

注一()は内数字。例えば固定資産税の40.7%を土地が占めている。

業所が円高の影響を受け、大幅な落ち込みとなりました。
2 固定資産税 六十年度で土地は国の評価基準に基づき評価替えが行われ、その結果、前年度に比較して、農地一〇八倍、宅地一・二三倍課税標準は上昇しました。また国土調査後の地域は、宅地面積の増加などもあり、前年比一九・九割の高い伸びを示しています。家屋は、新増築面積は一万八百平方メートルとなり、従来分と合わせて、前年比八・九割の伸びとなりました。
3 軽自動車税 軽自動車のうち、四輪車台数は省エネルギー車として近年著しい伸びを示し、前年比百台の増、税額では七・六割の伸びを示しています。
4 たばこ消費税 六十年度は、たばこ消費税の抜本的改正がなされ、税率は従量制、従価制となりました。
この結果、税率改正分および一円値上げのマスコミ報道の影響を受けて、前年比、販売本数で二十六万二千本減、税額で百三十四万五千円減の六・九割減少です。
5 電気税 電気は夏・冬の季節の使用が最も多く、八月は電気料金三千二百三十六万四千円、税額百六十一万八千円で、一番多い月となっています。前年度より二・五割の伸びを示しています。
6 ガス税 ガス税は五十九年度税額五十三万八千円、六十年度税額五十八万九千円で前年比九・三割の伸びとなりました。
むすび 近年、学校改築や体育館建設などで税金が高いとの声を耳にします。しかし、よく聞いてみると保険税が高いということと、健康保険運営に必要なお金から国民の補助金を差し引き、不足額を加入者の所得、資産等に応じて負担したいくばくが年々増えていることは事実であります。
普通税は「村のせいきん」シリーズでお知らせしましたように、国の法律に基づき、標準税率(法人村民税を除く)を適用しており、他町村に比べて高いということはありません。
今後も適正かつ公平な税務行政につとめます。
村民各位の一層のご理解をお願いいたします。



夜場建設課では、先月中旬から道路の除雪に備えてポール立てなどの準備が始まっています。
このポールは道路幅を確認する大切なもので、村の行う(委託を含めて)除雪路線の延長約六一〇メートル(新規二九七メートル)を立っています。
今後は今月上旬に除雪車のチェンソーかけや、除雪機部の設置などを行い冬将軍に備えます。
除雪で大切なポールを立て、準備を整えよう。
ポール立てなど除雪準備始まる。

知っておきたい
村のせいきん
④

1 村民税 個人村民税は五十九年度の米の豊作を反映して、農業所得は水稲十割当たり収益は五八九割(五十八年五五・一割)となり、課税所得で前年比二万六千円増の十一万八千円で、一五・七割の伸び率です。給与所得は、四・九割増えました。法人村民税は輸出を主とする事所得が増えました。また、国の税制改正により均等割税率、所得割税率の引き上げが行われた結果、個人村民税は前年比二・三・五割の高い伸び率となりました。

県青年農業士海外研修

ヨーロッパ研修体験記

小平 佐太郎さん (五之上)

「この度、ヨーロッパ研修の機会を与えてくださりまして、ありがとうございます。と小平さん。
研修は十月二十四日から十一月十九日までの十七日間に及び、イギリス、オランダ、西ドイツ、フランスの五カ国を巡るものでした。
「とにかく規模が違っていきまし。特にオランダやフランスが大きいでした。フランスでは一軒で二百軒ぐらいのところもあって、ほとんどにけた違いでした」
「オランダの農業は大事な外貨を稼ぐ輸出産業という感じで、エリートであり、豊かで嫁不足など

「生活は無駄を省いて物を大切にしている気がしました」
「農業では、牧草地の面積から牛の頭数が決まっているというふうで、無理に頭数を増やして、お金だけを追求する感じではなかったようです」

「ええ、言葉はまったく通じませんが、不安はありませんが、なんとか手振り身振りで、でも、最初は関係ない道具を持って困りました」



「ドイツの人は結構働きますね。朝六時から夜七、八時まで。特に私の研修した家は、「お客さんというより、研修生という扱いでしたから、なおさらそう感じました」
「すべてが新鮮であり、めずらしい物ばかりでした。一緒に行った火ともつきあいもでき、この体験を生かして行きたいと思いつつ、研修を機かしみながら、決意を新たにされていました。」



▲ホームステイ先のハンス・ロスさん宅で



小平佐太郎

昭和三十三年生まれ、二十八歳。県青年

農業士の一人。現在、水田と下マト・キュワリのビニールハウス栽培により農業で頑張っている。二児の父親。

Table with columns for '内科' (Internal Medicine) and '外科' (Surgery), listing dates and hospital names. Includes a vertical box on the right with the text 'おみやみ' and another on the far right with 'おみやみ'.

編集後記

今月号はなんとかボランテイアの特集ができましたが、紙面の堅さが気になります。この特集記事で言葉が足りなかつたのですが、瀧東のボランティアはボランテイアの会だけだと思われがちですが、身障者や独り暮らしなどの人を対象にあるのは、この会だけだろうと書いたわけです。見渡せば、献身的に村や他人のために協力、努力されている方も数多く見うけられ、改めて敬服する次第です。

Table listing names and locations, likely related to the 'Volunteer' or 'Support' theme mentioned in the text.